

概要

■地域外からの技術者および労働者確保に要する間接費の設計変更

○令和6年能登半島地震に伴い被災地では、地域内では技術者および労働者（以下「技術者等」という。）を確保ができず、地域外の技術者等確保が必要になることが想定されることから、技術者等確保に要する間接費に関し、受注者の支出実績を踏まえて実績変更するもの。

○当初設計は、標準積算、精算変更時に証明書類に基づき実績にて変更。

証明書類：領収書、領収書が出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書等

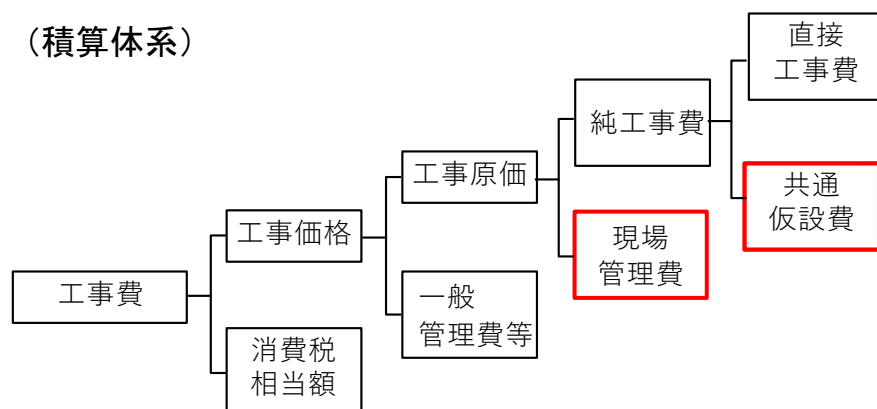
■対象項目

「共通仮設費のうち仮設建物費等」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用

技：技術者にかかる費用の計上対象

労：労働者にかかる費用の計上対象

（積算体系）



共通仮設費・現場管理費のうち、以下を設計変更の対象にする。

○共通仮設費のうち、仮設建物費等

・労働者の輸送に要する費用労働者の輸送に要する費用（労）
（運転手賃金、車両損料、燃料費を含む）

・宿泊費（技）（労）（労働者が旅館、ホテルに宿泊した場合に要した費用）

・借上費（技）（労）（現場事務所、試験室、労働者宿舍、倉庫、材料保管場所等の敷地 借上げに要した地代及び建設を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家などを長期借上げした場合に要する費用）

○現場管理費のうち、労務管理費

・募集及び解散に要する費用（労）

（労務者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当）

・賃金以外の食事（労）、通勤等に要する費用（労働者の食事補助（労）、交通費の支給（技）（労））

手続きの流れ

